

平成 29 年の大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き

大阪府総務部統計課 勤労・教育グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/maikin_n/index.html 》

平成 30 年 3 月に、平成 29 年の「大阪の賃金、労働時間及び雇用の動き」（速報）を公表しましたので、その概要を紹介します。

1 主な動き（平成 29 年平均、調査産業計・事業所規模 5 人以上）

(1) 賃金の動き

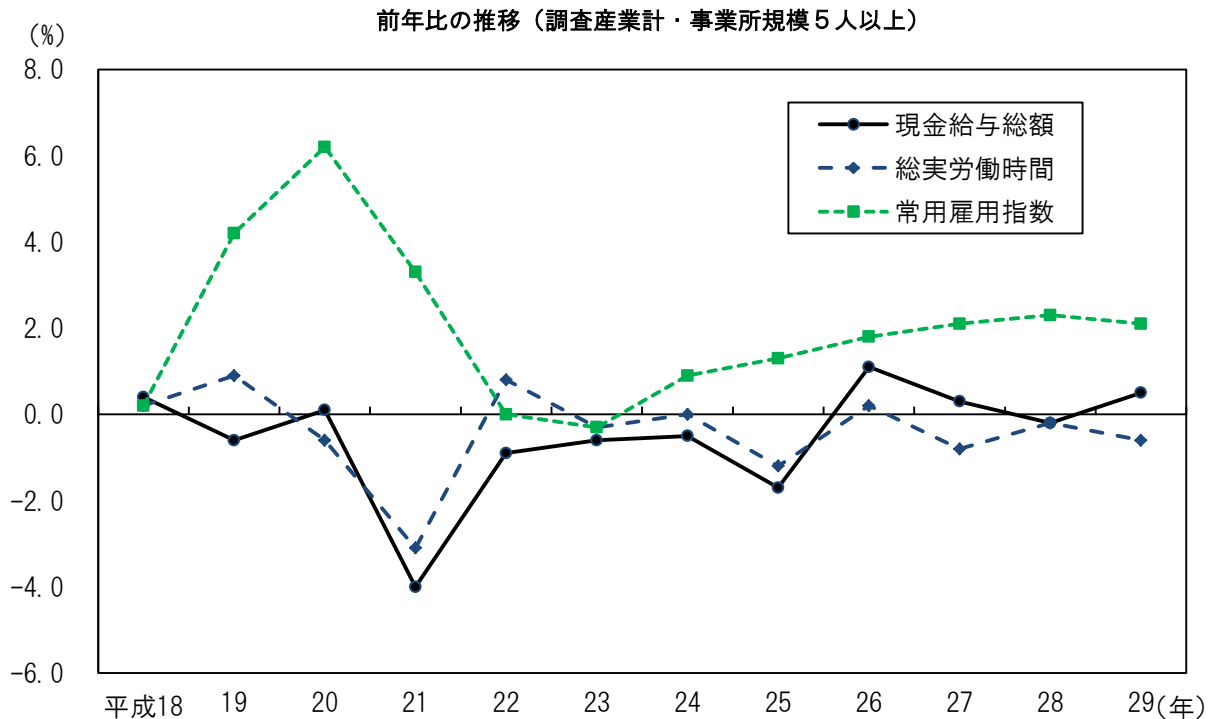
現金給与総額は、335,804 円。名目賃金指数は 100.2 で前年比は、0.5%の増加となり、平成 27 年以来、2 年ぶりに増加しました。

(2) 労働時間の動き

総実労働時間は、141.0 時間。労働時間指数は 99.2 で前年比は、0.6%の減少となり、平成 27 年以降、3 年連続で減少が続いています。

(3) 雇用の動き

常用雇用指数は、104.3 で前年比は、2.1%の増加となり、平成 24 年以降、6 年連続で増加が続いています。

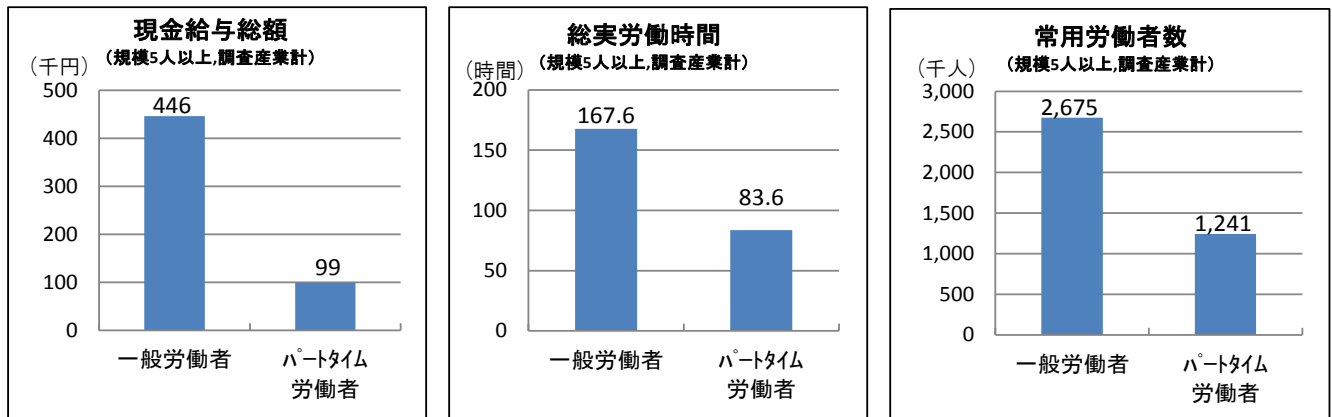


2 就業形態別賃金、労働時間及び雇用（平成 29 年平均、調査産業計・事業所規模 5 人以上）

賃金、労働時間及び雇用を就業形態別（一般労働者とパートタイム労働者）にみると、現金給与総額は、一般労働者が 445,846 円、パートタイム労働者が 98,546 円となった。

一方、総実労働時間は、一般労働者が 167.6 時間、パートタイム労働者が 83.6 時間となった。

また、常用労働者数は、一般労働者が 2,675,143 人、パートタイム労働者が 1,241,086 人となった。



3 パートタイム労働者の時間あたり給与の比較（平成 29 年平均、事業所規模 5 人以上）

平成 29 年のパートタイム労働者の時間あたり給与（※注 1）は、大阪府では「調査産業計」が 1,142 円であった。「教育、学習支援業」が 1,737 円となり最も高く、「宿泊業、飲食サービス業」が 1,001 円となり最も低い。

また、全国平均においては、「調査産業計」が 1,110 円であった。「教育、学習支援業」が 1,658 円となり最も高く、「製造業」が 989 円となり最も低い。

注 1) パートタイム労働者の時間あたり給与は、所定内給与を所定内労働時間で除して算出

産業別におけるパートタイム労働者の時間あたり給与比較（規模 5 人以上）

